



【こんな子どもに】徳：思いやりのある子 知：進んで学習する子 体：明るくたくましい子  
《学校教育目標》 健やかで、確かな学力と豊かな心を身につけ、未来を力強く切り拓く子どもの育成

校長の学校経営基本方針



桜山小CS推進委員会  
(さくらやま学校運営協議会H31年度より)



【児童の長所】  
・落ち着いた学習態度である。  
・素直でまじめな子が多い。  
・上級生が下級生をリードする。  
【地域の長所】  
・子ども達の教育に協力的である。  
・地域行事が活発に行われている。

【児童・学校の課題】  
・自分の良さを実感する（自尊感情）が低い。  
・挑戦心がやや弱い子がいる。  
・規範意識が低い傾向がある。  
・地域人材を活用した学習を増やしたい。  
【地域の課題】  
・少子化・高齢化が進んでいる。  
・地域の行事の参加する人が決まっている。  
・公園の環境が良くない。  
【児童の変容把握】 全学調の質問紙調査参考  
1 自己肯定感（自尊感情）  
2 自己有用感（役に立っている実感）  
3 失敗を恐れない挑戦体験  
4 規範意識  
5 地域行事への参加  
【地域の状況変容】  
1 地域行事への小学生の参加  
2 小学生の参画した行事の実施  
3 あいさつの状況  
4 公園の環境状況  
5 コミュニティ・スクールの存在意義意識

\*児童会（委員会）プラン  
総務、生活安全、環境飼育、放送、人権、図書、保健、給食、体育  
\*各学年プラン

児童会、各学年参画の取組ジャンル

1	花いっぱい为学校・地域（Gグリーン）
2	きれいな街、公園（Cクリーン）
3	みんなで祭り（Pハッピー）
4	やさしく交流（Hハート♡）

部活動の社会体育移行プロジェクト部会  
平成30年度末に終了する部活動の社会体育移行について検討・準備をする。平成29年6月発足  
チーフ 移行検討会議会長（PTA会長）



地域との協働プロジェクト：キーワード【連携・協働】

学校支援プロジェクト部会  
学校教育活動の活性化を図るため、地域（外部）人材を積極的に活用する。  
（予定）クラブ活動への外部人材活用（生け花等）  
ミシンボランティアの実施  
低学年における学習支援ボランティアの実施  
読み聞かせ（朝・昼）の実施 等  
チーフ 教務主任と地域コーディネーター

防災プロジェクト部会  
児童や大人の防災意識・行動力を高めるため、緊急時の災害を想定した取組を企画立案・実行する。  
（予定）児童（生活安全委員会）と大人による防災熟議  
地域との合同防災教室  
チーフ 防災担当職員とCS推進委員地域チーフ

地域貢献プロジェクト部会  
地域の課題をふまえ、桜山校区をさらに住みよい地区にするために、学校（児童）・家庭（保護者）・地域住民の協働活動を企画立案・実行する。  
（予定）花づくりコラボ、クリーン作戦コラボ、地域の方々への感謝の集い、桜山げんきかいとのげんき祭りコラボ、桜ゆりかご会交流、梨園交流 等  
チーフ 学校CSコーディネーターとCS推進委員地域チーフ

保護者、地域住民、関係団体：桜山小PTA、四中PTA、放課後子ども教室シエスタ、小鳩学童クラブ、桜山地区協議会、桜山げんきかい、みまもり隊、青少年健全育成ネットワーク、各町内会長、各行政協力員、少年指導員、老人会、民生委員、消防団、生活会議「さくら会」、桜ゆりかご会、スポーツ推進委員、荒四中校区幼・保、小、中連携協議会、外部有識者（太田熊大教授）